目　次

はしがき

第Ⅰ部　戦国大名の群雄割拠から徳川の天下へ

第一章　戦国前夜の駿遠豆……3

1　「国堺の重鎮」といわれた今川氏　3
幕府と鎌倉府の対立　上杉禅秀の乱

2　将軍足利義教の富士遊覧と今川氏　8
くじびき将軍　義教の富士遊覧　永享の乱　結城合戦

3　享徳の乱と古河公方の誕生　13
享徳の乱　古河公方

4　古河公方に対抗する堀越公方　15
足利政知　堀越御所　家督は範忠から義忠へ

5　応仁・文明の乱と駿遠豆　19

遠江守護となる斯波氏　応仁・文明の乱　義忠の上洛　義忠の遠江への進出
6 塩買坂の戦いで今川義忠討ち死に 25
塩買坂の戦い

第二章　戦国の幕開けと戦国大名の登場 27

1 今川義忠死後の今川家家督争い 27
幼かった嫡男　伊勢新九郎の登場
2 伊勢新九郎による小鹿範満討伐 30
前将軍義政の御内書　駿河へ下る新九郎　駿府今川館襲撃　龍王丸から氏親へ
3 伊勢新九郎の伊豆旗揚げ 35
興国寺城　堀越公方家の内紛　堀越御所襲撃
4 伊勢宗瑞による伊豆平定の戦い 40
年貢軽減策
5 伊豆から西相模への進出はいつか 44
領土拡張の論理　孫子の兵法を駆使　明応九年説
6 今川氏親の遠江侵攻と斯波氏との熾烈な戦い 46
遠江守護職　三岳城の戦い　検地と分国法　安倍金山
7 今川氏親の死と女戦国大名寿桂尼 53
氏親の死　氏輝の独自な政策　女戦国大名　突然の氏輝の死

第三章　今川氏全盛時代を築いた今川義元……62
1　家督予定者ではなかった義元　62
　義元の生いたち　梅岳承芳となる　再び善得寺へ　花蔵の乱　寿桂尼の不思議な動き
　花倉城の攻防　義元を名乗るのはいつか
2　花蔵の乱後の今川・北条関係　75
　第一次河東一乱　第二次河東一乱
3　甲相駿三国同盟の締結へ　80
　義元の三河侵攻　菩提心院日覚書状　三将間の政略結婚
4　今川義元の領国経営　87
　「仮名目録追加」　百姓の階層構成　寄親寄子制　伝馬制度
5　徳川家康を養育した今川義元　93
　人質ではなかった竹千代
6　尾張への侵攻を始める今川義元　96
　尾州錯乱　村木砦の戦い
第四章　今川氏の衰退で変わる駿遠豆……100
1　桶狭間の戦いで今川義元が討ち死に　100
　桶狭間の戦いはなぜ起きた　出陣の準備と動員兵力　沓掛城に入る義元　討ち死にする義元　情報の勝利
2　今川から離叛する松平元康　111

迷う元康　清須会盟の虚実

3 「遠州忩劇」が始まる　114

井伊直親誅殺　引馬口飯田合戦　武田信玄も触手をのばす

4 武田信玄・徳川家康による駿遠同時侵攻　118

氏真の苦悩　武田義信の廃嫡　報復としての氏真の塩留　駿遠分割領有の密約　駿府今川館攻め　氏真一行の逃走経路　徳川軍の遠江侵攻　懸川城の戦い　堀川城の戦い

5 信玄の駿河支配と家康の遠江支配　132

信玄の第二次駿河侵攻　深沢城矢文　海がほしかった信玄　見付をあきらめる家康

第五章　熾烈な武田・徳川の戦い……140

1 家康の浜松城築城　140

引馬城を浜松城に　家康が積んだ石垣

2 三方ヶ原の戦いをめぐって　142

対立の度が増す信玄と家康　武田軍侵攻ルートの新説　前哨戦が始まる　二俣城の戦い　三方ヶ原の戦い

3 信玄の死と家督をつぐ勝頼　153

「酒井の太鼓」は史実か　信玄の死　反撃に転ずる家康

4 第一次高天神城の戦い　158

大軍で高天神を包囲する勝頼　間に合わなかった信長　諏訪原城の築城はいつか

5 長篠・設楽原の戦い　162

長篠城を攻める勝頼　鳶ヶ巣山への奇襲攻撃　諏訪原城攻め

6 第二次高天神城の戦い　167
家康による付城の築城　高天神城落城　勝頼の事情　武田氏滅亡
7 本能寺の変と天正壬午の乱　173
本能寺の変　神君伊賀越え　甲斐の平定に向かう家康
第六章　豊臣秀吉の天下統一と駿遠豆……179
1 小牧・長久手の戦いで秀吉と戦う家康　179
小牧の戦い・羽黒の陣　長久手の戦いも家康方勝利　百姓大量動員態勢　第一次上田合戦
駿府に城を移す家康
2 秀吉の武力討伐を天正地震で救われた家康　186
石川数正の出奔　地震に救われた家康
3 秀吉に臣従する家康　190
北条氏との同盟強化　秀吉に謁見する家康　家康が豊臣公儀に取りこまれる　北条氏との間で苦しむ家康　五ヵ国時代の領国経営
4 秀吉の小田原攻めと家康　196
「関東惣無事」と家康　名胡桃城奪取事件　山中城の戦い　韮山城の戦い　小田原開城
5 家康の関東移封と旧徳川領五ヵ国　205
小田原攻めの論功行賞　駿府から江戸へ移る家康　駿河・遠江に入る豊臣大名
6 五大老の一人となる家康　209
律義な内府　秀吉の死

第七章　関ヶ原合戦と家康の駿府大御所時代……211

1　秀吉の死と石田三成・徳川家康　211
秀吉の死　家康と三成の確執

2　会津上杉攻めと東海道諸将の動向　214
「直江状」をめぐって　東海道諸将の帰趨

3　小山評定はあったかなかったか　219
「内府ちかひの条々」　一豊の妻からの密書　小山評定での一豊の発言

4　関ヶ原の戦いと駿河・遠江・伊豆　223
家康西へ　関ヶ原の戦い

5　関ヶ原合戦後の大名配置　225
新規の親藩譜代大名の誕生　駿遠の新たな大名　東海道の整備に着手

6　家康の将軍職就任から大御所へ　230
家康への将軍宣下　将軍職を秀忠に譲る

7　大御所時代の駿府城と駿府政権　232
なぜ駿府を選んだのか　駿府改造計画　駿府城の普請と作事　一応の完成から再建へ
輪郭式縄張り　駿府政権のブレーン　駿府城での大往生

第Ⅱ部　街道と舟運が育んだ社会

第八章　神道と禅宗の教線……251
1　伊勢信仰と熊野信仰　251
伊勢神宮と御厨　戦国期の伊勢参宮　熊野詣
2　浅間神社と富士信仰　254
浅間神社の分布　村山修験
3　伸びる禅宗の教線　255
曹洞禅と臨済禅　曹洞宗太源派法脈　雪斎による臨済宗への改宗
第九章　東西に広がる流通経済……260
1　塩の生産と流通　260
塩の道　「塩木」の確保
2　三斎市から六斎市へ　261
江尻の三斎市　三斎市から六斎市へ　今川氏真の楽市令　商人頭の友野宗善
3　舟を使った物資輸送と駿遠豆の湊　264
太平洋岸航路　江尻湊から清水湊へ
4　軍需物資の生産　265
刀鍛冶集団　皮革産業
第十章　神事芸能と旅芸人……269
1　予祝の神事芸能田遊び　269

各地の田遊び　藤守の田遊び
2 漂泊の旅芸人たち 273
傀儡子　多様化する旅芸人
第十一章 駿遠豆の城郭の特徴 275
1 館と詰の城のセット 275
葛山館と詰の城葛山城　館と城の違いとは何か
2 武田氏系の城 278
犬居城　深沢城　丸子城
3 北条氏系の城 282
韮山城　山中城の障子堀
参考文献 287
あとがき 291
関係年表 293
事項索引
人名索引